愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	西崎 有多子	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

小学校入学前ならびに小学校において、子どもたちに楽しく英語を教えるために、言語習得の観点から指導法と教材・教材開発を学ぶ。そのために必要な総合的英語力と背景知識、合わせて基礎学力・文章力の向上を目指す。海外のウェブサイトから、必要に応じて様々な情報を得る方法を学ぶ。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	入門期の英語教育、小学校英語教育における基本的な教材を知り、体験を通して指導法を学ぶ。英語、英語圏についての知識や文化について、自ら調べることにより、より深い理解と知識を得て英語総合力を向上させる。PCを道具として使いこなせる力をつける。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション、自己紹介	ゼミの進め方、メンバー自己紹介	□
第2回	日本における英語教育の現状と課題 小学校教員を目指すために	日本における英語教育の現状と今後を理解する。 小学校教員になるためにすべきことを考える。	□
第3回	言語習得とは何か。 小学校学習指導要領(1)	基本的な言語習得理論と指導法との関連などを知る。 学習指導要領を読む。	□
第4回	児童英語・小学校英語の教材 小学校学習指導要領(2)	児童英語・小学校英語の教材の種類と活用法を知る。 学習指導要領を読む。	□
第5回	英語の発音記号と発音練習（母音） 小学校学習指導要領を読む(3)	母音の発音を中心に英語の発音記号を知り、練習する。 学習指導要領を読む。	□
第6回	英語の発音記号と発音練習（子音） 評価	子音の発音を中心に英語の発音記号を知り、練習する。 評価に関する資料を読む。	□
第7回	英語絵本を読む。 小学校英語の理解	英語絵本を読む留意点を確認し、練習を行なう。 小学校英語に関する資料を読む。	□
第8回	英語絵本の読み聞かせ 小学校の学び	英語絵本の読み聞かせの練習を行なう。 小学校での学びを概観する。	□
第9回	学外演習活動を行なう	小学校教育に役立ち、ゼミ学生が希望する場所へ学外活動として出かける。	□
第10回	英語の歌を歌う、文章の書き方(1)	現場でよく使われている英語の歌を知る。古い英語に触れる。文章の書き方の原則を学ぶ。	□
第11回	英語の歌で遊ぶ、文章の書き方(2)	英語の歌を使って指導する方法を学ぶ。中世の英語に触れる。文章の書き方の基本を学ぶ。	□
第12回	英語のゲームを知り、遊ぶ	現場でよく使われている英語のゲームを知り、その長所と短所を理解する。英語のことば遊びに触れる。	□
第13回	教材としての英語のゲーム、文章の書き方(3)	英語のゲームの目的を確認し、教材化する。文章の書き方の実際を学ぶ。	□
第14回	英語の歌・ゲームを使っての模擬授業	歌やゲームを使った教材研究を行ない、模擬授業形式で発表する。	□
第15回	他教科関連授業の模擬授業	他教科関連授業に関して教材研究を行ない、模擬授業形式で発表する。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に各自で2時間程度、教材や資料を読み込み、関連した情報をインターネット等で得て、授業内で発表できる準備をする。授業後に各

自で2時間程度、授業内容を振り返り、疑問点がないか確認する。授業で学んだ教材の活用方法を考え、次の授業でディスカッションできる準備をする。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

模擬授業を含む発表の際は録画を行い、皆で改善点を話し合い、必要に応じて再度発表を行う。文章の書き方では、定期的に文章を書く課題に対して小論文を書き、理解度を確認する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	日本における英語教育の現状と問題点、基本的な言語習得理論を理解し、説明できる。英語の発音記号が読め、正確に発音できる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	英語教育に使用される代表的な絵本やゲームを知り、教材としての使い方を工夫できる。他教科関連の指導法を実践できる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	英英辞典を活用し、簡単な英語を別の英語で言い換えたり、説明したりできる。英語絵本の読み聞かせができる。教材としての英語の歌やゲーム等を説明して行うことができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内小テストと課題　40%、 実技と発表 60%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	Rod Campbell『Dear Zoo』	978-1-4169-4737-0
2	大学生と留学生のための　論文ワークブック	978-4-87424-127-1
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	高校レベル以上の英和辞典（電子辞書でも可）	
2	『Microsoft Word 2021 対策テキスト& 問題集』FOM出版	978-4-86510-317-5
3		
4		
5		